



MEITETSU HOSPITAL



認定番号 JCS199号

名鉄病院 news letter

人に寄りそう 命と向き合う

令和3年 初夏号

小児科のご紹介 小児漢方内科のご紹介 形成外科のご紹介

撮影：脳神経外科医師 大原 茂幹

新年度が始まりました。当院も4月1日には、新任医師や研修医、薬剤師、看護師、事務職員など多数の方々が仲間に加わりました。例年この日は駅のホームなどに真新しいスーツに身を包んだフレッシュマンを多数見受けられますが、今年は例年に比べ少ない様な気がいたしました。今年はWebでの入社式が多かったのでしょうか。

名鉄病院では、この4月から愛知医科大学・形成外科のサポートにより、まず週1回ですが形成外科外来を開設いたしました。詳細は中のページに譲りますが、担当する医師は何でも診ますと抱負を述べてくれていますので、週1回で何時でもという訳にはいきませんが、お困りの節は是非ご紹介ください。

新型コロナウイルス感染症については、この3月から当院でも医療従事者向けのワクチン接種が始まりました。ワクチンを海外に依存しているため、入荷が断続的で自院での接種も時間がかかっていますので、国民全体に行き渡るのは当分先の様です。その間に変異株での感染も増え始め、第4波は避けられない状況になっています。当院ではこれまで院内感染は発生していませんが、これまでと同様感染には十分注意し病院業務を更に活性化し、地域の皆様のお役に立ちたいと思います。今年度もどうかよろしくお願いいたします。



名鉄病院
病院長

細井延行





小児科のご紹介



小児科部長 渡邊 修大

■名鉄病院の特色

新生児期から思春期までの小児疾患全般に対応しています。外来診療では3つの診察室をフレキシブルに活用して、救急搬送の患者様も小児科医が迅速に診察しています。小児科病棟は3号館4階に位置しており、線路側の病室からの新幹線、JR、名鉄など各種鉄道車両が行き交う眺めは名鉄病院ならではのスペシャルアメニティです。

名古屋二次救急輪番体制に参加しており、夜間休日も可能な限り小児科医が対応しておりますので、入院適応の患者様をご紹介します。

■手厚い入院生活サポート体制

保育士がアイデアたっぷり盛りだくさんのイベントを企画してこどもたちのQOLをサポートしています。小中学生で長期入院が見込まれる場合には、大府養護学校教諭による出張授業を受けることができますので、入院中も勉強の遅れを気にすることなく治療に専念できます。

また、小児科では多くの疾患でクリニカルパスを導入しています。患者様にとって入院生活のあらましがわかりやすく、安心して治療を受けていただくことができます。

■慢性疾患も幅広くカバー

アレルギー疾患

- ・気管支喘息、アレルギー性鼻炎、アトピー性皮膚炎、食物アレルギーの診療を行っております。
- ・食物アレルギーについては、ガイドラインに準拠した経口負荷試験をさまざまな食物で実施しております。
- ・アレルギー性鼻炎(スギ花粉、ダニ)に対しても、免疫舌下療法も行っております。

神経疾患

- ・小児てんかんは脳波所見とMRI検査に基づいて診断し、ご両親と十分に相談したうえで、抗てんかん薬を処方しています。
- ・難治性てんかんにつきましては、名古屋大学病院や名古屋第一赤十字病院へ専門的な診療を依頼する場合があります。



腎疾患

- ・ネフローゼ症候群や、IgA腎症、紫斑病性腎炎などの慢性腎炎については、QOLを重視した診療を心がけております。一方、難治例に対しては、中京病院や名古屋第二赤十字病院へ専門的な診療を依頼する場合があります。

循環器疾患

- ・川崎病罹患後の冠動脈病変を心エコーで追跡しています。
- ・先天性心疾患や重症の後天性心疾患は、あいち小児保健医療総合センターをはじめとする小児循環器専門病院と連携を取りながらフォローアップしています。

内分泌代謝疾患

成長ホルモン分泌不全低身長およびI型糖尿病に対しては在宅自己注射によるホルモン補充療法を行っています。

血液疾患

種々の貧血、血小板減少症などの血液疾患については、小児血液専門医が診療にあたっております。白血病や悪性リンパ腫などの悪性腫瘍性疾患につきましては名古屋大学病院や名古屋第一赤十字病院へ専門的な診療を依頼しております。

小児漢方内科

2021年4月から漢方専門医による、小児漢方内科を開設しました。漢方治療が対象となる患者様はご家族も含めて診療しております。

■外来医師担当表

		月	火	水	木	金	土
午前	1診	渡邊	三輪田	関屋	渡邊	渡邊	渡邊
	2診	関屋	稗田	鈴村	三輪田	稗田	関屋/稗田
午後		乳児健診	慢性疾患	慢性疾患	慢性疾患		

*土曜日は、第一のみ診療。

乳児健診

1歳までの健康診査(母子手帳をご持参ください)

●診査日/月曜日

14:30~16:00(受付)、15:00~(診査)

慢性疾患外来(予約制)

アレルギー疾患などの定期診察

●診察日/火・水・木曜日

14:30~16:00(受付)、15:00~(診察)



小児漢方内科 ～お母さんと子どものための漢方外来～

お母さんと子どもの「幸せな子育て」に漢方ができること

◆対象疾患

〈赤ちゃん・お子さんの場合〉

- ・よく風邪をひく（熱や咳が長引く）
- ・中耳炎を繰り返す
- ・お腹の調子がいつも悪い（便秘・下痢）
- ・アトピーがある
- ・夜泣きがひどい
- ・かんの虫が強い
- ・発達への不安（多動、かんしゃく）

〈お母さんの場合〉

- ・冷え性
- ・月経困難症
- ・気分の不調（イライラする、疲れやすい、不安になる）
- ・胃腸の不調（便秘、下痢）
- ・頭痛、めまい
- ・つわりがひどい
- ・妊娠中の諸症状（むくみ、体調不良）
- ・産後の回復不全

◆特に注力している「夜泣き治療」

当院では特に「夜泣き治療」に力を入れています。夜泣き自体は病気とはみなされず、家族の努力により家庭内の問題として取り上げられることが多くあります。しかし、お母さんたちは慢性的な睡眠不足と産後の疲労で精神的にも追い詰められていることがほとんどです。「生活リズム」と「睡眠環境」で基本的な生活を整えることを大切にしながら、漢方薬を使用し、健やかな成長を見守っています。

◆心と体のゆとりを作る

当院ではお母さんへの処方も可能です。我慢しがちな不調を「漢方治療」で根本から整えて、子ども元気に、子育ても楽しく♪

◆診療について

当院ではまず、西洋医学的な診断を大切にしています。必要に応じて検査も行い、原因が分かった場合は西洋医学的な治療を優先します。成人で西洋医学的な検査を行っていない場合は、各種診療科へご紹介させていただきます。



形成外科のご紹介



医師 安村 恒央

形成外科は、主に体の表面に関する問題を手術や処置などの外科的な手法を用いて解決することを専門としています。常勤医のいる施設では、広範囲の熱傷（やけど）や顔面骨の骨折、入院が必要なほど治りの悪い創の治療などを行っています。

当院の形成外科は、週1回のみ開設のため、このような入院が必要となる疾患には対応出来ませんが、

- ・体の表面のホクロやできもの
- ・ジュクジュクして痛む足の爪（陥入爪）
- ・通院で治療可能な限られた範囲の浅い熱傷（やけど）
- ・過去の手術のキズあとに関する悩み

などについては、キズの専門化の立場からアドバイスをしたり、局所麻酔の日帰り手術をしたりする事で対応していきます。

顔や目立つ部分の手術に関しては、キズあとのことを気にする方も多いかと思いますが、できものが大きくなったり悪化したりする事でどんどん目立つことになれば、比較的小さな目立ちにくいキズで切除をしたり最終的にキズあとを目立ちにくくする手術も可能ですので、あまり悩まずお気軽にご相談ください。

また、全身麻酔での手術や入院、レーザーなどの専門機器が必要なものに関しては、それぞれの疾患にあった適切な施設・医師を提案し紹介させていただきます。

栄養士の紹介する 健康によいレシピ

豚肉とカシューナッツの オイスターソース炒め

ナッツ類にはビタミン、ミネラルが豊富で夏バテ対策にお勧め。抗酸化作用のあるビタミンEが豊富なカシューナッツは紫外線のケアにも役立ち、鉄分や亜鉛など不足しがちな栄養分も補えます。ナッツ類の中では糖質が多いため、食べすぎは注意、1日に5~6粒程度にとどめましょう。糖質のエネルギー代謝を助けるビタミンB1が豊富な豚肉と合わせることで、今年の夏も元気に乗り切れる体作りを助けます。



【材料(2人分)】

- 豚小間切れ肉 250g
 - パプリカ 1/4個
 - ピーマン 1個
 - キュウリ 1/2本
 - 白ネギ 1/2本
 - カシューナッツ 40g
 - ごま油 適宜
 - 塩、こしょう 各少々
 - 片栗粉 大さじ2
- オイスターソース 大さじ2
 - 酒 大さじ3
 - しょうゆ 小さじ1
 - 中華だし 小さじ2
 - 砂糖 小さじ2
 - 生姜すりおろし 小さじ1
 - にんにくすりおろし 小さじ1

【作り方】

- ① パプリカ、ピーマン、キュウリ、白ネギを一口くらいの大きさに切ります。
- ② 豚小間切肉を一口大に切って、塩、こしょうで下味をつけ、片栗粉をまぶします。
- ③ フライパンに少量のごま油をひき、①を炒め、しんなりしてきたら別の器に移します。
- ④ 同じフライパンで豚小間を焼いて、両面焼き目をつけていきます。
- ⑤ 豚小間に火が通ったら③とカシューナッツ、調味料Aを加え、混ぜながら強火で炒めます。
- ⑥ 水気がなくなったら皿に盛り付けて完成です。



名鉄病院

〒451-8511 名古屋市西区栄生 2-26-11
URL <http://www.meitetsu-hospital.jp/>
TEL052-551-6121(代表)



経営主体

名古屋鉄道健康保険組合

病床数

HCU	12床
一般病床	321床(7:1看護)
地域包括ケア病床	40床
合計	373床

診療科目

- 内科
- 脳神経内科
- 小児漢方内科
- リハビリテーション科
- 泌尿器科
- 麻酔科
- 循環器内科
- 血液内科
- 外科
- 女性泌尿器科
- 放射線科
- 腎臓内科
- 内分泌・代謝内科
- 消化器外科
- 脳神経外科
- 耳鼻咽喉科
- 病理診断科
- 消化器内科
- 透析内科
- 整形外科
- 婦人科
- 眼科
- リウマチ科
- 呼吸器内科
- 小児科
- 皮膚科
- 形成外科

診療センター

- 内視鏡センター
- 肝臓疾患センター
- 予防接種センター
- 認知症疾患医療センター
- 関節鏡・スポーツ整形外科センター
- 健診センター
- 透析センター
- 糖尿病センター
- ウロギネセンター
- 中耳サージセンター

専門外来 ※予約制(一部を除く)

- 禁煙外来
- ASO外来
- シルバークリニック
- 糖尿病透析予防外来
- 小児慢性疾患外来
- 関節鏡外来
- 小児整形外来(月1回・不定期)
- リウマチ膠原病内科
- ペースメーカー外来
- インスリン導入外来
- フットケア外来
- 乳腺外来
- スポーツ外来
- 女性泌尿器科外来 ほか
- スポーツ内科(他院から紹介のみ)
- 肝臓外来
- 糖尿病眼合併症外来
- 乳児健診
- ストーマ外来
- 音声外来



1号館前の名鉄病院駐車場について
平日7時~17時の利用で、来院の方は割引サービスが可能です。
1号館1階Aブロックか2階総合受付に、駐車券を事前に提示して割引
認証を受けてください。
また、病診連携専用の駐車場も用意しておりますので、詳しくは地域
医療連携室までお問合せください。

病診連携・紹介状に関するお問い合わせは

地域医療連携室 TEL. 052-586-5755 FAX. 052-586-5756

本紙内容に関するお問い合わせは

事務部事務1課 TEL. 052-551-6299 FAX. 052-551-6711